

# 町立西和賀さわうち病院

## 1 History & Backbone

旧沢内村は、宿命とされた「豪雪」「多病」「貧困」の三悪を克服するため、故深澤晟雄村長が主導した行脚と対話による村ぐるみの取り組みが実を結び、乳児死亡率ゼロと全国で初めてとなる老人医療費無料化を成しとげました。

この金字塔の陰には、現在の病院の前身である沢内病院が、村民の生命と健康を守る最前線で大きな役割を果たしたことは言うまでもありません。

当院は、こうした「生命尊重」の理念をしっかりと受け継いで運営されてきています。

深澤晟雄村長(1905-1965)



## 2 新病院移転

2014(平成26)年10月に新病院として新築、移転しました。

新病院は南北に長い西和賀町の中間地点に位置し、より多くの町民からアクセスしやすい場所に立地しています。

2020(令和2)年には「地域包括ケア病床」26床を導入し、さらに2021(令和3)年には33床まで増床し、文字どおり地域包括ケアシステムを支える役割を担っています。



## 3 病院概要

- ・病床数 40床
- ・診療科 内科／外科／小児科／整形外科／神経内科／泌尿器科  
人工透析／眼科／耳鼻咽喉科／歯科／口腔外科
- ・診療実績（令和5年度）  
延入院患者数 7,286人（1日平均19.9人）  
延外来患者数（医科分） 19,387人（1日平均70.0人）
- ・職員数（R6.11.1現在） 医師6名／歯科医師2名／薬剤師1名  
看護師34名／臨床検査技師2名／診療放射線技師1名／理学療法士3名／作業療法士1名／臨床工学技士1名／社会福祉士1名／管理栄養士2名／医療クラーク3名  
看護補助者6名／歯科衛生士4名／歯科技工士2名／事務・その他14名 計83名



## 4 その他

### ・訪問診療、訪問看護

西和賀町は高齢化と人口減少が進んでいる地域です。その中で訪問診療や訪問看護の必要性が高まっており、実施件数はこの5年間で倍増しています。

### ・研修・実習の受け入れ

西和賀町は地理的条件等から医師をはじめ医療関係職種の確保が課題です。研修医の地域医療研修や看護体験、リハビリ養成校の実習等を積極的に受け入れ、人材確保に繋がりたいと考えています。

(例)

岩手医科大学医学部1学年「医療体験実習」、同3学年「地域医療実習」、同5学年「地域医療臨床実習」、岩手医科大学歯学部5年生「地域医療体験実習」、岩手県立中部病院地域医療研修、盛岡市立病院地域医療研修、ふれあい看護体験、仙台リハビリテーション専門学校実習、国際医療専門学校一関校リハビリ実習 他

